

令和2年5月スタート!

# 広報たがわ +5

※広報たがわ4月1日号には5紙は含まれていません。

## 市の定期発行物5紙が「広報たがわ」のページに入ります。

広報紙や市定期発行物の配布作業の負担軽減を、田川市区長会から求められています。そこで、5月から負担軽減策を実施します。これまで、下記の市定期発行物5紙は区や隣組が広報紙に折り込んで配布していました。今後は「広報たがわ」のページに印刷して1冊に集約。折り込み作業を減らして負担軽減を図ります。

これからも各紙のご愛読をよろしくお願ひします。



### [市定期発行物5紙]



**情報センターだより**  
たがわ情報センター・年6回



**市立病院 ニュースレター**  
市立病院・年4回



**議会のおしらせ**  
市議会・年4回



**GuRuMi**  
教育委員会・年3回



**ゆめっせ通信**  
市男女共同参画センター・年2回

●問い合わせ 市長公室 (☎85-7100)



ドイツからやってきた国際交流員(CIR)の アネマリー・グントツェルさんが、ドイツの文化や田川での生活などを紹介します。

●アネマリーさんのブログ公開中!  
<https://tagawacir.wordpress.com/>

スマホ、携帯電話は  
こちらから



## たまごまごまご♪～ドイツでのイースターたまごの習慣

毎年4月中旬頃に、世界各国でイースター(復活祭)が行われます。イースターは、十字架にかけられたイエス・キリストが、その死後3日目に復活したことを祝うキリスト教の大切なお祭りで、ドイツ語では「Ostern」と呼ばれます。

イースターは何百年にも渡る長い歴史の中で、さまざまな習慣が発展してきました。そのひとつが、イースターのシンボルである「たまご」に関するものです。たまごは、新しい生命の象徴であることから、イースターに食べられるようになったとされています。ドイツのイースターたまごの習慣は3つあります。1つ目は、ゆでたまごに着色料で色をつけて、復活祭当日に食べるこ

と。2つ目は、中身をくりぬいたたまごの殻に色を塗ったり絵を描いたりして、ひもで木の枝に飾ること。そして3つ目は、たまごを家の庭に隠して、子どもたちに探させることです。このように、イースターには面白い習慣がたくさん。どれもドイツの子どもたちには大人気で、毎年イースターをととても楽しみにしています。みなさんと一緒に楽しみましょう!  
「Fröhliche Ostern!(Happy Easter!)」



今日の言葉  
Frohe Ostern!(Happy Easter!)